

第1学年学級活動(2)指導案

日時 平成29年11月10日(金)5校時
 児童 洋野町立種市小学校1年1組
 男子10名 女子11名 計21名
 授業者 成田 萌実(T1 1年1組担任)
 小屋畑 知美(T2 栄養教諭)

1 題材

「めざせ はなまる うんち」
 (2)ーキ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

2 設定の理由

- ① 「小学校学習指導要領第6章特別活動 第2学級活動 2内容[共通事項] (2)キ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成」に基づくものである。
- ② 日常生活の中で、自己の目標を設定し、より良い生活を送ろうとする態度を養うため。
- ③ 望ましい生活習慣を身に付けさせるため。

3 児童の実態

- ① 学級の半分が、「毎日排便」ができていない。
- ② 便秘や軟便による腹痛を訴える児童が数名いる。(1名は便秘のため通院をしている。)
- ③ 排便の大切さを理解している児童は少ない。

4 特別活動における「人間関係形成」、「社会参画」、「自己実現」の視点

今回は「自己実現」に重点をおいて指導する。

5 活動計画と評価規準

日時	主な活動内容	目指す児童の姿と評価方法
<事前> 10月31日(火) かがやき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 題材を知る ・ アンケートに取り組み、排便習慣や、排便の状態を振り返る。また、排便の必要性や、方法などについて知っていることを確かめる。 	【関心・意欲・態度】 排便の習慣や排便の健康状態について進んで振り返ろうとしている。
本時 11月10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 題材 「めざせ はなまるうんち」 	【知識・理解】 生活リズムや運動、食べ物が大切であることを理解している。 【思考・判断・実践】 自分の生活を振り返り、課題を解決する方法について考えている。(ワークシート・発言)
11月13日(月)～ 11月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1週間実践する。 	【思考・判断・実践】 進んで実践をしている。
11月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の授業内容を振り返り、1週間の実践について交流する。 ・ 再度目標を立て、1週間取り組む。 	【思考・判断・実践】 自分の実践を振り返ると共に、新たな課題を見付け、次の実践について考えている。

6 本時の指導

(1) 本時のねらい

うんちを出すためには生活リズムや運動、食べ物がかかわっていることを知り、毎日うんちを出すための方法を考えることができる。

(2) 展開

段階	児童の活動	指導上の留意点・支援 (◇評価)	
		T 1	T 2
つかむ	1 アンケートから気付いたことを話し合う。 ・毎日、はなまるうんちが出ている。 ・うんちが出ないときもあった。 2 うんちが出ないとうなるか考える。 ・お腹にうんちが溜まって、お腹が痛くなる。 ・勉強や運動を頑張れない。 3 課題をとらえる	・親からのアンケートを基に、児童の排便の状況を表した絵を提示する。 ・資料を提示し、うんちの大切さに気付かせる。	
	うんちを出す方法を知って、うんちを出す作戦をきめよう。		
さぐる	4 どのようにしたら、うんちが出るか考える。 ・野菜を食べる。・ご飯を食べる。 ・牛乳を飲む。 5 うんちを出す方法を知る。 生活 早寝・早起き・うんちタイム 食事 もりもり朝ご飯・ぱくぱく野菜 運動 からだのびのび	・うんちが出ている子も、自分がしていることを考えさせる。 ・児童を指名しながら、栄養教諭が話したことを板書する。	・資料を効果的に活用し、理解を促進させる。
	◇【知識・理解】 生活リズムや運動、食べ物ことが大切であることを理解している。(発言・態度)		
見付ける	6 自分の生活をふりかえり、解決方法を考える。 ・うんちタイムをしてなかったから、朝のうんちタイムをつくる。 ・きのこが嫌いであっていなかったから、頑張って食べてみる。 ・早寝早起きができていなかったから、夜は9時、朝は6時に起きる。 ・昼休みは中で遊ぶことが多かったから、外で遊ぶ。	・うんちを出す方法をもとに、自分の生活をふりかえらせることで、自分に合った解決方法を考えられるようにする。 ・すべてできているという児童には、土日や長期休業の時に崩れそうなものを考えて振り返らせる。	・「さぐる」段階で指導したことをもとに、声をかけ支援する。
決める	7 自分に合ったうんちを出す方法を決める。 ・野菜を苦手であっていなかったから、野菜が出たときは食べる。 ・朝、トイレに行く時間がなかったから、早起きして、7時にトイレタイムをする。 ・昼休みは、外で遊ぶ。	◇【思考・判断・実践】 自分の生活を振り返り、課題を解決する方法について考えている。 ・実施期間を知らせ、どれだったら明日からすぐに始められるかという観点で選択させる。	